

世界のYAMAMURAへ — 心と技術を伝えたい —

第88期

株主のみなさまへ

決算ご報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

日本山村硝子株式会社

http://www.yamamura.co.jp/

株主のみなさまへ

決算ご報告および期末配当金関係書類送付ご案内

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社およびグループ各社(以下、当社グループと称します。)の第88期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の事業の概況をここにご報告申しあげます。

また、「第88期末配当金のお支払い」に関する書類も同封させて頂きました。

ご査収くださいますようお願い申し上げます。

敬 具
平成29年6月代表取締役
社長執行役員

山村幸治

▶ 会社の概要 (平成29年3月31日現在)

商 号 日本山村硝子株式会社(Nihon Yamamura Glass Co.,Ltd.)
 本 社 所 在 地 関西本社 兵庫県尼崎市西向島町15-1 電話 06-4300-6000(代表)
 東京本社 東京都新宿区西新宿6-14-1 電話 03-3349-7200(代表)
 新宿グリーンタワービル20階
 創 業 大正3年4月5日
 設 立 昭和16年12月11日
 資 本 金 140億7,496万5,448円
 従 業 員 数 825名
 上場証券取引所 東京証券取引所(市場第一部)
 会 計 監 査 人 有限責任 あずさ監査法人

▶ 大株主の状況

株主名	所有株式数	所有株式比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	11,106千株	9.96%
株式会社三井住友銀行	4,252	3.81
日本山村硝子取引先持株会	4,224	3.79
旭硝子株式会社	3,836	3.44
クリアストリーム パンキング エス エー	3,250	2.91
山村幸治	3,049	2.73
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,962	2.65
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,944	2.64
クレディスイスルグゼンブルグ・スミー・カスタマー・アセツフ・アンス・ユージツツ	2,850	2.55
日本生命保険相互会社	2,842	2.55

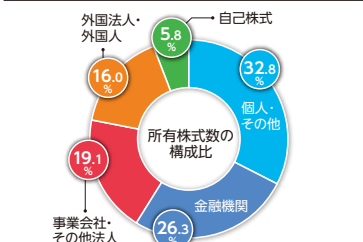
(注)1.当社は、平成29年3月31日現在、自己株式6,497千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2.日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の持株数には、信託業務に係る持株数が含まれております。
 3.所有株式数とは、表示単位で切り捨てて表示しております。

▶ 株式の状況(平成29年3月31日現在)

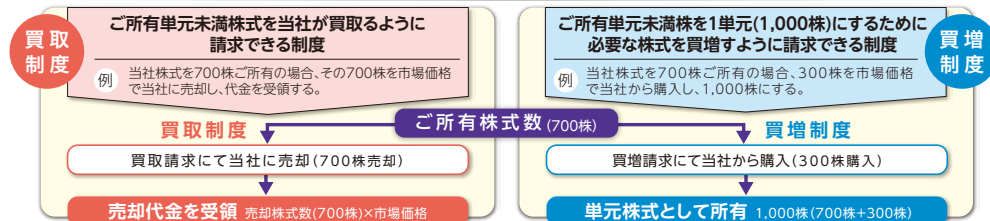
発行可能株式総数	300,000千株
発行済株式の総数	111,452千株
株主数	8,666名
単元株式数	1,000株

▶ 所有者別株式分布状況

	株主数	所有株式数
個人・その他	8,262名	36,477千株
金融機関	34	29,294
事業会社・その他法人	263	21,313
外国法人・外国人	106	17,868
自己株式	1	6,497
合計	8,666名	111,452千株



買取・買増制度をご利用ください



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領日	3月31日
中間配当金受領日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://yamamura.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)
 1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で行うこととなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
 なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

○特別口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料) http://www.tr.mufj.jp/daikou/

(*)特別口座に登録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

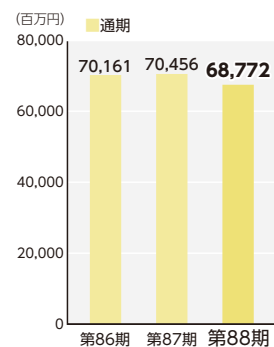


この決算ご報告はFSC®認証紙とベジタブルインキを使用して印刷しております。

売上高

68,772百万円

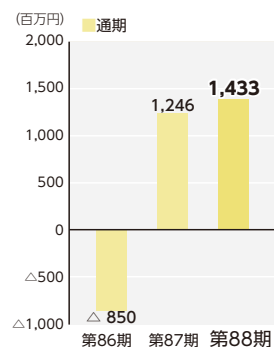
プラスチック容器関連事業のディープブリックボトルや飲料用キャップの出荷が堅調に推移しましたが、ガラスびん関連事業では、国内ガラスびん業界全体の出荷量減少や秦皇島方圓包装玻璃有限公司において為替が円高に進んだこと、物流関連事業では、取引先の物流再編による営業所閉鎖や不採算等の営業所撤退を行ったこと、また、ニューガラス関連事業では、山村フォトニクス株式会社の光通信用部品の出荷が減少したことにより、売上高は68,772百万円(前期比2.4%減)となりました。



営業利益

1,433百万円

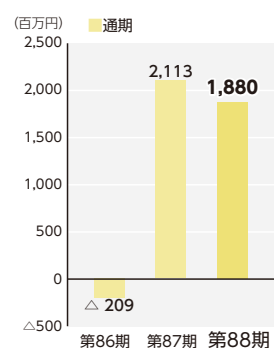
プラスチック容器関連事業では、国内外ともに飲料用キャップの販売および生産増による増益要因や原料価格が安定したこと、ガラスびん関連事業では、国内燃料価格が安定して推移したこと等により、営業利益は1,433百万円(前期比15.1%増)となりました。



経常利益

1,880百万円

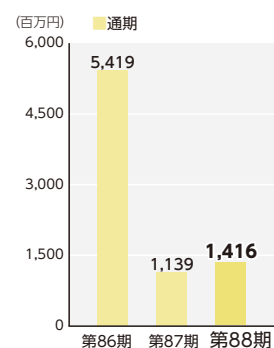
持分法による投資利益は1,137百万円(前期比0.5%減)と減益となり、また、秦皇島方圓包装玻璃有限公司の補助金収入が減少したことや租税公課が増加したことにより、経常利益は1,880百万円(前期比11.0%減)となりました。



親会社株主に帰属する当期純利益

1,416百万円

親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却益を計上したこともあり、1,416百万円(前期比24.4%増)となりました。

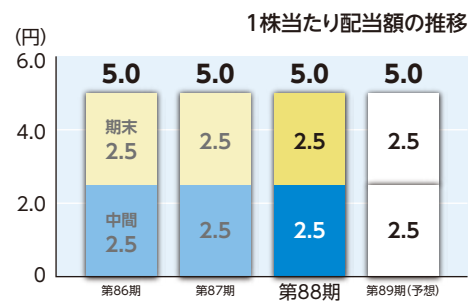


利益配分に関する基本方針および当期の配当

当社は、利益の配分につきましては、業績に応じた配当を継続的に行うことを基本に、海外への事業展開や成長事業への投資計画、財政状態等を総合的に勘案しながら、積極的に株主のみならずみなさまへの利益還元を努めていきたいと考えております。

これらの方針と業績を総合的に勘案し、当期(平成29年3月期)の剰余金の配当につきましては、中間配当金を1株につき2.5円とし、期末配当金2.5円と合わせ、通期で5.0円とさせていただきます。

次期の配当につきましては、上記の方針に沿い中間配当金を1株につき2.5円とし、期末配当金2.5円と合わせて、通期で5.0円とさせていただきますので、ご期待ください。



「Oisix 農家・オブザイヤー 2016-2017」銀賞受賞

2014年末より生産を開始しました当社植物工場において、オイシックス株式会社主催の「農家(ノーカー)・オブザイヤー」で、当社が生産しています「かがやケール」が本年度の銀賞を受賞しました。

この表彰は全国1,000軒以上の農家から最も多くの消費者に感動を与えた農家を表彰するオイシックス株式会社様のイベントです。

当社では栄養価の高いケールを植物工場の栽培技術を駆使して栽培することで、サラダで美味しく食べられる品質を実現しました。多くの消費者様から大変好評をいただいています。

今後もさらなる品質向上や新しい商品実現を目指し、技術開発を進め事業拡大を目指していきます。



植樹会の実施

当社は尼崎21世紀の森づくり協議会が実施する「尼崎21世紀の森づくり活動」に2013年から参画しています。

尼崎市の『尼崎の森中央緑地』にある、当社が担当する200㎡の土地を『日本山村硝子の森』と名付け、従業員やそのご家族で植樹や除草活動などをボランティアで実施しています。また、『苗木の里親』制度を利用して、関西本社ではこれまで600鉢の苗木を育成してきました。これらの苗木は2014年11月に続き、2017年4月に『日本山村硝子の森』に植樹しました。

今期は2016年5月、9月に除草会、2017年4月に植樹会を実施し、延べ75名が参加しました。

